



Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A

Treasury Department
Av. Paulista, 1274 – Bela Vista
São Paulo, SP – 01310-925

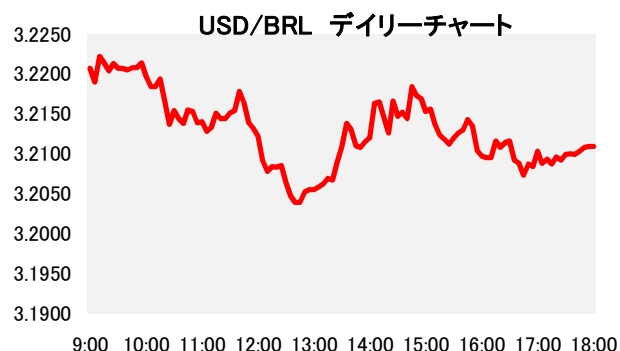
1. マーケット・レート

			1月12日	1月15日	1月16日	1月17日	1月18日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3.2050	3.2160	3.2240	3.2220	3.2110	-0.0110
	BRL/JPY	Spot	34.63	34.35	34.22	34.50	34.58	+0.08
	EUR/USD	Spot	1.2179	1.2267	1.2267	1.2227	1.2243	+0.0016
	USD/JPY	Spot	111.03	110.44	110.34	111.15	111.00	-0.15
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	6.717	6.703	6.713	6.705	6.695	-0.010
	Future	1Year(p.a.)	6.968	6.951	6.960	6.965	6.976	+0.011
	On-shore	6MTH(p.a.)	2.423	2.430	2.480	2.462	2.406	-0.056
	USD	1Year(p.a.)	2.631	2.629	2.671	2.644	2.635	-0.009
株式	Bovespa指数	79,349.13	79,752.38	79,831.75	81,189.19	80,962.63	-226.56	
CDS	CDS Brazil 5y	145.51	145.22	145.43	145.30	146.54	+1.24	
商品	CRB指数	196.056	休場	195.106	196.405	196.344	-0.06	

* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊社担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

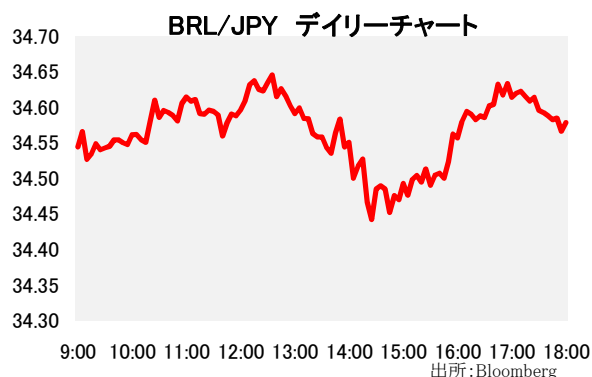
2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
IGP-M Inflation 2nd Preview	0.75%	0.82%	0.88%
(米)住宅着工件数	1275k	1192k	1297k
(米)住宅着工件数(前月比)	-1.7%	-8.2%	3.3%
(米)建設許可件数	1295k	1302k	1298k
(米)住宅建設許可(前月比)	-0.6%	-0.1%	-1.4%
(米)フィデリティ連銀景況	25.0	22.2	26.2
(米)新規失業保険申請件数	249k	220k	261k



3. 要人コメント

メイレス伯財務相	(ブラジルのソブリン格付について) 格下げは投資家を遠ざけるものではない
----------	--------------------------------------



4. トピックス

- 本日のリアルは3.2210で寄り付き、直後に日中安値3.2240を付けた。中国の2017年実質GDPが予想を上回ったことで国外のリスクオンムードが続く中、リアルは高値3.2030まで上昇。その後、伯政府が年金改革法案の下院採決を大統領選挙後に延期すると噂が聞かれたことで上げ幅を縮め、結局3.2110でクローズした。
- ボエスパ指数は午前中に81,367と過去最高値を更新したが、午後には年金改革法案の採決延期を巡る噂から反落。4営業日振りに前日から下落して引けた。
- 2017年における中国の実質GDP成長率は+6.9%なり、前年の+6.7%から上昇した。成長率が前年実績を上回ったのは2010年以来。世界経済を下支えするとの見方がリスクオンムードをサポートした。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべて お客様御自身でご判断下さい。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は 著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。